

a keyboard anthology

**First Series Book IV**

Grade 6

**AIBRISM**  
PUBLISHING

a keyboard



anthology

キーボード・アンソロジー 1シリーズ  
Book 4 (グレード6)

with pieces by  
Beethoven, Dvořák, Farnaby,  
Haydn, Mendelssohn, Mozart, Scarlatti,  
Schubert, Schumann, Tchaikovsky  
edited by Howard Ferguson

The Associated Board of the Royal Schools of Music

---

**1. 仮面**

ジャイルズ・ファーナビー

p. 2

「Fitzwilliam Virginal Book」よりの抜粋。この膨大な曲集はフランシス・トレギアンが英国への反抗の咎でフリート監獄に入獄していた間にまとめられたものである。4及び16小節にある32分音符（急がずにゆったりと演奏されるべきであるが）によってテンポが決まるので4分音符を基本として非常にゆっくりとするか、または8分音符を基本として中ぐらいのテンポにするか、どちらかで設定することが望ましい。なおオリジナルでは16小節目の32音符は誤って6度下で記譜されている。又、30ほどの装飾音は省かれている。

---

**2. パストラル K.446, L.433**

ドメニコ・スカルラッチィ

p. 4

この楽譜はスカルラッチィの生徒であるスペイン王妃マリア・バーバラのために採譜された「練習曲集」からのもので、のちにベニスのMarciana図書館に収められている。オリジナルにはフレーズや強弱記号はないが、当時のハープシコードで演奏する際の鍵盤の移動による音楽の変化が現在のピアノ表現の基を形作っていると考えられる。ハープシコードの譜面で見られる「ヘアピンのように」等の強弱に関する指示はピアノに関しては不適當であろう。

Allegro (きわめて快活に)の指示は原本通りで、その意味するところはスカルラッチィ自身がナポリの路上で聞いたような笛吹きの音楽 (pifferari) のように陽気な音楽で、ロマンチックなものではない。38小節目の右手のトリルは指への負担によっては省いてもよい。

---

**3. アダージョ ヘ長調 Hob.XVII/9**

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン

p. 8

出典：「Differentes petites Pièces faciles et agreables pour le clavecin ou piano forte」(Artaria, Vienna 1786) 原典にある強弱記号は24-5小節、28-9小節 *p* と *f* のみであって、小さな縦線入りのスラーなど、残りのものは校訂者の手による。

---

**4. アレグロ ト長調 K.312**

ウォルフガング・アマデウス・モーツァルト

p. 9

この独立した楽章のソナタはオックスフォードのボードリアン図書館に自筆の原稿がおさめられているが、1790年ごろ（即ち、ケッヘル番号が示すよりずっと後）ものと考えられている。[ ]内の強弱記号は校訂者の手による。くさび形(▼)の記号は現在のスタッカートと同じものである。

---

**5. バガテル イ長調 Op.33 No.4**

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

p.14

出典はウィーンのBureau d'Arts et d'Industrieから1803年に出版された初版からのものである。

---

**6. アンダンテ ハ長調 D.29**

フランツ・シューベルト

p.17

出典：「Gesamtausgabe, Series XI/9」(Breitkopf & Härtel, Leipzig 1888) の初版。1812年9月9日、シューベルト15歳の時に弦楽四重奏曲 (ハ長調、未完) のゆったりとした楽章をアレンジしたものである。

---

**7. (表題なし) Op.68 No.30**

ロベルト・シューマン

p.19

出典：1848年に書かれた「Album für die Jugend Op.68」におけるクララ・シューマン自筆の原稿

---

8. ヴィヴァーチェ ヘ長調 Op.72 No.6  
フェリックス・メンデルスゾーン-バルトルディ p.22

---

「6 Kinderstücke, Op.72」(Breitkopf & Härtel, Leipzig 1847)の最後の曲として初めはドイツで出版された。のちにイギリスにおいて「Six Pieces....Composed as a Christmas Present for his Young Friends」というタイトルで出版された。

---

9. 4月：マツユキソウ Op.37a No.4  
ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー p.26

---

出典：「Les Saisons」(Jurgenson, Moscow 1891)  
ロシアではマツユキソウはイギリスより遅く咲く。

---

10. シルエット Op.8 No.11  
アントニン・ドヴォルザーク p.30

---

出典：「Silhouetten, 12 Clavierstücke, Op.8」(Hofmeister, Leipzig 1880)

